

令和5年度 第2学年 1学期期末テスト出題範囲表

日時	教科	範囲	学習のポイント	その他の連絡 (提出物など)	
6月21日(水)	1校時	理科	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書 P.142～187 ○ワーク P.66～83 ○カラープリント No.12～15 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ワーク、カラープリントを解いて、なぜその答えになるのかを理解すること。 ☆授業内で扱った元素記号と化学式を確実に覚えておくこと。 ☆化学反応式のつくり方を理解しておくこと。 ☆教科書にゴシック体の漢字で書いてある重要語句は、漢字で書けるようにすること。 ☆実験に関する内容等をよく学習すること。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 授業ノート (授業で指示します。) <input type="checkbox"/> ワーク (○付け、直しをして6月21日に提出。理科係は理科室まで持ってくること。)
	2校時	保体	<ul style="list-style-type: none"> 体育分野 ○ハードル・スポーツテスト・集団行動 (ビジュアル P68～72、P336～339) 保健分野 ○教科書 P62～75、ノート P2～15 	<ul style="list-style-type: none"> ☆集団行動のプリントを確認する。 ☆スポーツテストの実施内容 (P336～339)を確認しておく。 ☆授業で書いた内容、ノートの穴埋め問題・評価問題を確認しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 保健ノート 6月21日に提出。 ○付け、直しがしてあることを確認すること。
	3校時	音楽	<ul style="list-style-type: none"> ○夏の思い出 (上 P20, 21, 23) ○鼻濁音 (上 P23) ○アルトリコーダー (P26, 27) ○虹の彼方に (器楽 P27) ○交響曲第5番ハ短調 (上 P44～49) 	<ul style="list-style-type: none"> ☆「夏の思い出」の作詞者、作曲家、楽曲についてよく理解しておくこと。特に歌詞・記号・用語については、P97を見て、読み方や意味等を確認しておくこと。 ☆アルトリコーダーのサミングを用いた演奏法、「虹の彼方に」の運指について理解しておくこと。 ☆「響曲第5番ハ短調」で使われる楽器、楽曲、作曲家、交響曲、ソナタ形式、について理解しておくこと。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> これまでの授業で扱ったプリントの未提出があれば、<u>テスト当日</u>に提出。
	4校時	美術	<ul style="list-style-type: none"> ○美術の授業の必要性と、「美術」を学ぶ理由 ○マイワールドⅡ ○デザインの用具と基礎知識 	<ul style="list-style-type: none"> ☆出題範囲をまとめたありがたい「1学期期末テスト対策プリント」参照。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「マイワールドⅡ」作品 ※ 提出メ切は後日連絡
6月22日(木)	1校時	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書 P38～51, 58～59, 68～72, 232～237 ○ワーク P24～42, 45～57 ○漢字スキル P12～20 	<ul style="list-style-type: none"> ☆漢字；正確に書けるようにしておく。 ☆熟語の構成；教科書やワークで確認しておく。 ☆文法；教科書やワークの問題を繰り返し解いておく。 ☆「クマゼミ増加の原因を探る」；ワークを中心に勉強しておく。 ☆「短歌に親しむ、短歌を味わう」；ワークを中心に勉強しておく。 表現技法についても確認しておきましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ワーク <input type="checkbox"/> 漢字スキル ※提出日、チェック日などは授業担当者から説明があります。
	2校時	英語	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書 p.22～43 ○ジョイフルワーク p.24～45 ○語順トレーニング p.7～15 ○学習ノート p.20～41 	<ul style="list-style-type: none"> ☆to 不定詞の文法を理解しておくこと。 ☆ジョイフルワークの問題をくり返し解くこと。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ジョイフルワーク <input type="checkbox"/> 語順トレーニング <input type="checkbox"/> 学習ノート
	3校時	技術 家庭	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書 P138～155 ○ノート P68～75 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ○教科書 P106～121, 130～131 ○ノート P52～57, 62の2, 63 ○資料集 P60～67 ○授業で使ったプリント 	<ul style="list-style-type: none"> ☆教科書の太字やノートを中心に復習しておくこと。 ☆回路図記号を使って回路図を書く問題を出します。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ☆衣服について、働き、着方の工夫、衣文化、計画、選択、アイロンかけ等を復習しておく。 ☆衣服の表示や繊維の種類について理解し、目的に合った衣服を選べるようにしておく。 ☆ノートを繰り返し解く。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 技術ノート ・授業の時に連絡します。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 家庭ノート (P52～57)の未提出者は、6/22 (木)に提出すること。
6月23日(金)	1校時	社会	<ul style="list-style-type: none"> ○地理 教科書 P142～161 ワーク P6～13, 18～19の工業、p20～21④の(2)、p22(⑥)除く～p23 ○歴史 教科書 P134～135 ワーク P13の3 	<ul style="list-style-type: none"> ☆教科書の太文字は最低限理解しておく。 ☆ワークは間違えた問題を中心に3周程度解いて、定着させておく。 ☆文章題の答え方やポイントをよく理解しておく。 ☆雨温図や人口ピラミッドを読み取ることができるようにしておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ※授業中指示します。
	2校時	数学	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書 P.34～57 (2章 連立方程式) ○ワーク P.30～P.53 	<ul style="list-style-type: none"> ☆連立方程式の計算は、解のみ答える問題と加減法・代入法で解いたことが分かるように解く問題を出題する。何度も練習し、速く正確に解けるようにしておくこと。 ☆文章問題が苦手な人は、授業で学習した内容を中心に復習しておくこと。空欄を埋める問題も出題するので諦めずに頑張ること。 ☆授業で学習した問題とワークの問題を中心に学習し、解けない問題を何度も解き直すこと。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> テスト勉強自学ノート 8ページ以上 ※テスト終了後、数学係が出席番号順に回収し、名簿にチェックしてから職員室前の長机に提出 ※教科書をきれいにまとめたり、すでにできる問題でなく、間違えた問題、理解できていない問題を何度も繰り返し返すことで力がつきます。最後まで諦めずに頑張ってください。